

# 第5回

## 大学昇格 100 年記念事業 学の実化講座



Philosophy

### “学の実化”

山岡順太郎が提唱し、以降、大学の教育研究活動の理念となっている学是。

大学は教育研究に実社会の知識や経験を取り入れ、社会は大学の学術研究の成果を取り入れることによって「学理と実際の調和」を求める考え方。

今回の講座は、「学の実化」提唱から100年を迎えるにあたり、「学理と実際の調和」という理念を現代社会に問う講座として連続開催する。

【日時】

2022年11月29日(火)

13時00分～14時30分

※開催日時が当初の予定より

変更となっておりますので、ご注意ください。

【開催方法】

講師と参加者による討論で構成する講座を会場からの対面とオンラインの併用で開催します。

※新型コロナウイルス感染症の感染拡大状況によっては、開催方法を変更する場合がございます。

その場合は本学HP等でご案内いたします。

【定員】

対面 50名 オンライン 250名

※いずれも先着順。定員になり次第、募集を締め切らせていただきます。

※対面での参加者については、本学学部生・大学院生・併設校生徒に限らせていただきますので、あらかじめご了承ください。



講師:大坪 文雄 氏

パナソニックホールディングス株式会社特別顧問  
関西大学理事

講演タイトル:

みんなで考えるガバナンス

司会:佐々木 保幸 氏

関西大学経済学部教授

【講師プロフィール】

1945年9月大阪生まれ。

1971年3月 関西大学大学院工学研究科修士課程修了。

同年4月 松下電器産業(現 パナソニック)入社 録音機事業部生産技術課に配属。その後 製造課長、生産管理課長などを経て、1987年11月オーディオ・ビデオ本部 新規事業開発室 開発工場長。

1989年1月 シンガポール松下無線機器 社長。家族帯同(家内と娘2人)で5年7か月駐在。多民族国家で多様性を学んだ。

1995年7月 オーディオ事業部長。1998年6月 取締役 AVC社 副社長。

2000年6月 常務取締役。2003年6月 代表取締役専務 パナソニック AVC ネットワークス社 社長。2006年6月 パナソニック 代表取締役社長。

2012年6月 代表取締役会長。2013年6月 特別顧問 現在に至る。

2013年7月～ 日本生命 評議委員

2016年6月～ 帝人 社外取締役、取締役会議長

2016年10月～ 関西大学理事

2017年6月～2020年6月 関西電力 社外監査役などを勤める

主な受賞歴

財界「経営者賞」、毎日経済人賞、The Public Service Star賞(シンガポール)、関西大学名誉博士など。

【参加申込】

第5回の申込については、以下に記載のURLもしくはQRコードより申し込みください。

(定員になり次第、募集を締め切らせていただきます)

●申込URL

<https://forms.gle/kqitCPi6rEK68thw7>



# 各回 講師および講演テーマ

**第1回(開催済み)** 2022年3月16日(水)  
13:00~14:30



**講師:國部 毅氏**

三井住友フィナンシャルグループ  
取締役会長

**講演タイトル:**

**時代の一步先へ**  
~変化の時代に求められる金融の役割とリーダー像~

**司会:佐々木 保幸氏**  
関西大学経済学部教授

**【講師プロフィール】**

1976年に東京大学経済学部を卒業後、住友銀行に入行。82年にペンシルバニア大学ウォートン・スクールにてMBAを取得。留学後、15年近く企画部でキャリアを積み、バブル崩壊後の不良債権問題の解決に尽力。その後、北九州法人部長兼北九州支店長、企画部付部長(全国銀行協会会長行室長)。2001年に三井住友銀行が発足して以降、大阪駅前法人営業部長、財務企画部長、経営企画部長などを経て、06年に常務執行役員、09年に専務執行役員。リーマンショック後の混乱のなか、約2兆円の増資による財務基盤の強化、日興コーディアル証券(現SMBC日興証券)の買収を主導。11年に三井住友銀行頭取、17年に三井住友フィナンシャルグループ社長兼グループCEOに就任。この間、経営トップとして、アイルランド本拠の航空機リース事業やインドネシアBTPNの買収など、グループの事業領域を飛躍的に拡大。19年4月から現職。全国銀行協会会長を13年度と16年度の2度務めたほか、16年から20年まで日本経済団体連合会副会長、20年から21年まで内閣官房成長戦略会議有識者などを歴任し、現在は、2025年日本国際博覧会協会副会長、水素バリューチェーン推進協議会共同会長、関西大学経営審議会有識者などを務める。

**第2回(開催済み)** 2022年5月11日(水)  
14:40~16:10



**講師:江連 裕子氏**

セント・フォース所属 経済キャスター/  
社外取締役・監査等委員/アドバイザー

**講演タイトル:**

**これが私の生きる道**

**司会:亀井 克之氏**  
関西大学社会安全学部教授

**【講師プロフィール】**

大学時にセント・フォースに所属しフリーアナウンサーとしてスタート。TBSでニュースキャスターを担当しながら大学院に進学し経済学修士を取得。フジテレビ、テレビ東京、KPMG税理士法人を経て、日本経済新聞社グループ・経済専門チャンネル日経CNBCで最年少メインキャスターに就任し9年間続けると同時に、テレビ東京、ラジオNIKKEI等の経済番組も担当。海外での生活を経験し帰国した後、東証一部上場の株式会社グルメ杵屋社外取締役に就任。その後、財務会計コンサルティング会社である株式会社エスネットワークス社外取締役、高級食パンの株式会社乃が美ホールディングス監査等委員を兼務。広報アドバイザーや公益財団法人の理事も担当。

**【キャスター経歴】**

◆TBS ニュースバード ◆テレビ東京 E-morning・Mプラス11/モーニングサテライト  
◆フジテレビ経済部専属リポーター ◆日経CNBC ◆ラジオNIKKEI  
◆国際ビジネス情報番組「世界は今-JETRO Global Eye」  
◆専修大学アナウンサー講座講師 ◆CM 武田薬品工業/アリナミンV  
◆CM 内閣府/マイナンバーカード ◆映画 騙し絵の牙

**【ビジネス経歴】**

◆株式会社グルメ杵屋 社外取締役 ◆株式会社エスネットワークス 社外取締役  
◆株式会社乃が美ホールディングス監査等委員  
◆株式会社お金のデザイン アドバイザー ◆株式会社福岡ソノリク アドバイザー  
◆公益財団法人青葉園 非常勤理事

**第3回(開催済み)** 2022年7月6日(水)  
14:40~16:10



**講師:山川 景子氏**

イヴレス株式会社 代表取締役/CEO  
イヴレスホスピタリティ合同会社/代表社員/CEO

**講演タイトル:**

**人生100年時代の学びとは**  
~若者から見た日本の未来予想図をともに考える~

**司会:亀井 克之氏**  
関西大学社会安全学部教授

**【講師プロフィール】**

大阪府出身。大阪モード学園を経て在阪ミニコミ出版社入社。1990年編集プロダクション設立。1998年「おもてなしをカタチに」をキャッチフレーズにイヴレスに社名変更、ホテル・旅館関連事業専門会社に。2015年~女性活躍リーディングカンパニーに認定。女性らしさを視念にヒット商品をつくり、2016年エコロジーを提唱した「ヒノキリボン」グッドデザイン賞受賞、2020年おもてなしセレクション金賞受賞。2018年100%子会社イヴレスホスピタリティ設立、ホテル運営受託事業を開始。UMITO VOYAGE ATAMI、UMITO the Salon IZU、UMITO PLAGE The Atta Okinawa、3つのスモールラグジュアリー施設と都市型ホテルksi Stayを開業。2021年東京証券取引所TOKYO PRO Marketに新規上場、EY Winning Women 2021ファイナリスト受賞。寺島実郎キャリアデベロップメントプログラム「社会工学スペシャリスト養成コース」1期生、生涯学習として多摩大学大学院経営情報学研究科在学、日本の未来経済活動を研究。著書に「イヴレスの仕事~名前の無いカタチ・肩書の無いデザイン~」「イヴレススタイル/しつらえの美学」など。日経トップリーダー、NHKルソンの壺を含めメディアにも多数出演。日本インダストリアルデザイン協会賛助会員、日本デザイン振興会賛助会員。福祉とデザインへの社会貢献にも着手。

**第4回(開催済み)** 2022年9月28日(水)  
13:00~14:30



**講師:玉岡 かおる氏**

作家、大阪芸術大学教授  
大阪市博物館機構理事  
関西大学客員教授

**講演タイトル:**

**女性たちの『学の実化』**  
人生に生かされる学びをつかみとった人々

**司会:藤田 高夫氏**  
関西大学文学部教授

**【講師プロフィール】**

神戸女学院大学卒業。平成元年、神戸文学賞受賞作『夢喰い魚のブルー・グッドバイ』(新潮社)で文壇デビュー、15万部のベストセラーとなる。『天平の女帝 孝謙称徳』(新潮社)、『虹、つどうべし 別所一族ご無念御留』(幻冬舎)など年に1冊のペースで作品を送り出し、著書多数。舞台化、TVドラマ化された『お家さん』(新潮社)で第25回織田作之助賞受賞。行政でも理事等を歴任、'20年'21年と連続で文部科学大臣表彰を受ける。近著『姫君の賦 一千姫流流』(PHP研究所)は作曲家池辺晋一郎氏によってオペラ化。また観世流シテ方十世片山九郎右衛門氏のために新作能『媽祖』を書き下ろし、本年4月、京都観世会館にて上演。最新刊は初の男性主人公を描いた『帆船 北前船を馳せた男・工楽松右衛門』(新潮社)。